

入学金・学費

■納付金（2027年度入学生・予定）

内訳		経済経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
入学金		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
学費 (春学期分)	授業料	508,500	519,000	685,000	663,500	647,500
	実習費	—	—	48,000	85,500	—
諸費	学友会費	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
春学期分合計		527,500	538,000	752,000	768,000	666,500
秋学期分合計 (春学期分の合計から学友会費を除く額と同額)		508,500	519,000	733,000	749,000	647,500
初年度納付金合計		1,236,000	1,257,000	1,685,000	1,717,000	1,514,000

※入学金・学費・諸費は改定されることがあります。

※2年次以降の納付額は上表から入学金・学友会費を除く金額となります。

★教職課程登録について

教職課程を希望する場合、「教職課程費 50,000円」が必要になります。課程登録時と教育実習登録時に25,000円ずつ分割での納入となります。

(小学校・中学校の免許を取得する場合は「介護等体験登録費16,000円」が別途必要となります)

★看護学部について

看護学部は一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度 (Will2) の保険料 (年間保険料4,500円) が別途、毎年必要になります (保険料変動あり)。

学費納付 期限	入学金	1年次		2年次以降	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期
原則年2回 分割納付	合格発表後1～2週間	入学前 3月上旬頃	11月上旬	5月下旬	11月上旬

入寮を希望
される方

入寮を希望される場合、入学前に、入寮費・寮費が別途必要です。
詳細は、本学ホームページ (右記) をご確認ください。



入寮について

参考データ

1か月あたりの生活費（私立大学生の居住形態別支出金額）

	修学費	課外 活動費	通学費	食費	住居・ 光熱費	保健 衛生費	娯楽・ 嗜好費	その他の 日常費	合計
自宅	4,000	1,000	8,000	7,000	—	4,000	11,000	12,000	47,000
寮	5,000	5,000	2,000	19,000	25,000	4,000	9,000	14,000	83,000
下宿	4,000	3,000	2,000	22,000	37,000	5,000	11,000	15,000	99,000

※日本学生支援機構 学生生活調査結果 (2024年3月) を基に作成

お問い合わせ先

創価大学 学生課 奨学金係

☎ 042-691-2161

FAX 042-691-9475

平日 / 9:00～17:00 (土・日・祝日除く)

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236



syougakukin@soka.ac.jp



▲本学奨学金ホームページ

★奨学金の情報は本学ホームページにて詳細を公開しています。情報は今後更新される場合がありますので、必ずご確認ください。



SOKA University Discover your potential

あなたに合った奨

学金を見つけよう!

※家計基準の他に、成績や入学時期に関する要件を定める制度があります。
実際の選考結果と異なる場合もありますので、参考としてご確認ください。

(世帯において)
扶養する子どもは
3人以上?

扶養状況を審査する時期は
申請時期と異なるので注意!

例:2027年4月入学の場合、
2025年12月31日時点の
扶養状況で確認。

YES

NO

⑧日本学生支援機構・給付奨学金
(高等教育の修学支援新制度)の
家計基準に該当する?

※年収目安:
非課税世帯~年収380万円程度

「進学資金
シミュレーター」で
確認!



NO

創価大学なら大丈夫!
独自の制度が充実!

課税標準額は
258万円※未滿?

※4人家族の場合、
年収600万円程度

課税標準額は課税証明書(所得証明書)
またはマイナポータルで確認!

YES

NO

YES

NO

YES

⑧日本学生支援機構・給付奨学金 P.5
(高等教育の修学支援新制度)

減免 入学金 20万円
授業料 70万円/年

給付 自宅生
約11.5~46万円/年
自宅外生
約22.7~91万円/年

⑧日本学生支援機構・給付奨学金 P.5
(高等教育の修学支援新制度)

減免 入学金 20万円
授業料 70万円/年

⑧日本学生支援機構・給付奨学金 P.5
(高等教育の修学支援新制度)

減免 入学金 6.7~20万円
授業料 23.3~70万円/年

給付 自宅生
約11.5~46万円/年
自宅外生
約22.7~91万円/年

日本学生支援機構・貸与奨学金ほか P.6

貸与 第一種(無利子):2~6.4万円/月
第二種(有利子):2~12万円/月
※返還が必要

①創価大学創友会牧口記念奨学金 P.3

対象者全員採用!

給付 30~40万円/年
※学部によって変動



多子世帯向けの支援

入試高得点で
対象

③ 創価大学
特別奨学生

給付 40~50万円

※学部によって変動
※入試制度によって
給付期間が異なる

P.4

〈採用人数〉
年間最大
216名

創大
独自

成績優秀者
対象

④ 創価大学
特待生奨学金

学期ごと(=半年ごと)
給付 15万円

P.4

〈採用人数〉
年間最大
200名

創大
独自

入試高得点で
対象

⑤ 創友会
ふるさと
給付奨学金

入学前に
給付 50万円

P.4

〈採用人数〉
年間最大
150名

創大
独自

② 兄弟姉妹
同時在籍者への
給付奨学金

給付 10万円
※同時在籍が2人目の
新入生が対象

P.3

創大
独自

経済支援を目的とした奨学金 P.3

- ①創価大学創友会牧口記念奨学金
- ②兄弟姉妹同時在籍者への給付奨学金

成績優秀者への奨学金 P.4

- ③創価大学特別奨学生
- ④創価大学特待生奨学金

その他の学内奨学金 P.4

- ⑤創友会ふるさと給付奨学金
- ⑥創友会グローバル奨学金
- ⑦創価大学国際奨学金

日本学生支援機構の給付奨学金 P.5

- ⑧高等教育の修学支援新制度

日本学生支援機構の貸与奨学金 P.6

- ⑨日本学生支援機構 第一種・第二種奨学金 ※予約制度あり
- ⑩日本学生支援機構 入学時特別増額貸与奨学金 ※予約制度あり

その他の貸付制度 P.6

- ⑪全国労働金庫協会 入学時必要資金融資
- ⑫日本政策金融公庫 国の教育ローン

大学生生活にかかる費用(入学金・学費・生活費)

表紙



経済的に困難な学生を支援するための奨学金

1 創価大学創友会牧口記念奨学金

給付型・返還不要



給付額

文系学部 **30万円**、理工・看護学部 **40万円**
(当該年度の秋学期に一括給付)



申請時期

春学期6月頃(予定)



採用期間

当該年度(翌年度以降も基準を満たせば申請可能)



採用人数

以下の申請基準を満たす者を **全員採用**



申請基準

① 家計基準：世帯の課税標準額 **258万円未満**
(世帯年収の目安:600万円程度)

※生計維持者(原則、父母)が2名ともに働いている場合は合算し、世帯として判定します。
※世帯年収の目安は家族構成等で異なります。
※マイナンバーカードをお持ちの方は、「マイナポータル」で、または課税証明書(所得証明書)から確認できます。

② 成績基準：大学入学後、GPA(成績評価点)や
修得単位数の基準あり



併用可否

「高等教育の修学支援新制度」・
「創価大学特別奨学生」との併用不可

2 兄弟姉妹同時在籍者への給付奨学金

給付型・返還不要



申請時期

春学期4月初旬



対象者

兄弟姉妹が創価大学・創価女子短期大学に在籍している新入生



給付額

兄弟姉妹の同時在籍が2人目の場合、新入生に対し
「**入学金半額(10万円)**」を給付
(入学後、春学期に一括給付)

※条件を満たす申請者は全員採用となります。
※兄弟姉妹が大学院または通信教育部に在学している場合、および編入学、転入学、再入学した学生は申請の対象者から除きます。



併用可否

「高等教育の修学支援新制度」との併用不可



成績優秀者を奨励するための奨学金

3 創価大学特別奨学生

入学試験の成績優秀な合格者に
奨学金を給付します。

給付型・返還不要

給付額

文系学部 **40万円**、理工・看護学部 **50万円**を給付(初年次は春学期に一括給付、2年次以降は半期ごとに給付)

入試

学校推薦型選抜	総合型選抜	一般選抜
指定校推薦入試 (11月選考)	女子特別選抜 基礎学力方式 (専願型・併願型)	グローバル 人材育成入試 大学入学共通テスト 利用入試(前期)

採用人数
(最大)

30名	7名以内 (合格者全員)	30名	26名以内 (合格者全員)	100名以内	8名	15名
-----	-----------------	-----	------------------	--------	----	-----

採用期間

初年次のみ 4年間 ※学業成績による継続審査あり

対象者

全受験生(特別な申請手続きは不要・採用者には合格通知に記載)

※上記「文系学部」は経済経営・法・文・教育・国際教養学部です。

4 創価大学特待生奨学金

大学入学後の成績優秀者を
奨励する奨学金です。

給付型・返還不要

給付額

当該セメスターに **15万円**を支給

採用方法

各学部でセメスターGPA※上位者を採用

採用人数

各セメスター約100名 年間約200名

対象者

全学生(特別な申請手続きは不要・
全学生の成績を審査し、採用者に通知)

採用期間

当該セメスター

※ GPA(Grade Point Average):大学入学後の成績指標。各科目の成績評価と単位数から成績点数を換算し、その成績点数の合計を総履修単位数で割った数値。



その他の奨学金

最新情報は大学ホームページを
ご確認ください。



5 創友会ふるさと給付奨学金

創価大学卒業生団体(創友会)の
運営する奨学金です。

給付型・返還不要

対象者

以下の(1)、(2)の条件を満たす者
(1) 創友会員の子・孫、または地域の受験生で、
「基礎学力方式(専願型)・(併願型)」・「指定校推薦入試(11月選考)」・
「大学入学共通テスト利用入試(前期)」のいずれかを受験する者
※指定校推薦入試の受験生は「スカラシップ試験」の受験が必須
※理工学部「女子特別選抜」の受験生は対象外
(2) 各都道府県の創友会総支部長の推薦のある者

申請方法

各都道府県の創友会総支部長から書類を受け取り、
受験前に総支部長に提出
※「基礎学力方式(専願型)・(併願型)」:10月、「指定校推薦入試(11月選考)」:11月、
「大学入学共通テスト利用入試(前期)」:1月のいずれか一つのみ奨学金の出願可

提出書類

① 奨学金願書(保証人の同意が必要) ② 入試結果閲覧承諾書
③ 創価大学の受験票の写し

給付額

50万円(入学前に一括給付)
※創価大学特別奨学金(成績優秀者)など、他の給付奨学金との併給は可能です。
ただし、グローバル人材育成入試の合格者に給付される
「創友会グローバル奨学金」との併給はできませんのでご注意ください。

採用人数

「基礎学力方式(専願型)・(併願型)」50名、
「指定校推薦入試(11月選考)」50名、
「大学入学共通テスト利用入試(前期)」50名(都道府県毎に選考)
※出願手続きの詳細は、創友会事務局(042-691-1300)にお問い合わせください。

6 創友会グローバル奨学金

給付型・
返還不要

創価大学卒業生団体(創友会)の運営する奨学金です。

対象者

総合型選抜グローバル人材育成入試(GCP型・グローバル特色型)に
合格し、創価大学に入学する者

給付額

30万円(入学前に一括給付)

採用人数

26名以内(合格者全員)

申請方法

特別な申請手続きは不要



7 創価大学国際奨学金

交換留学および大学の実施する海外短期研修プログラムに
参加する学生を支援するための奨学金です。

給付型・
返還不要

対象者

交換留学試験合格者および大学の実施する海外短期研修プログラムに
参加する学生(国際教養学部の実施する留学は対象外)

給付額

交換留学: **3万円~60万円(留学先によって異なる)**
海外短期研修: **研修費の5%を支援(1~3万円程度)**(研修先によって異なる)

採用人数

交換留学:毎年度100名程度 海外短期研修:毎年度300名程度

申請方法

交換留学およびプログラムに合格後、手順に従って申請
※他団体の返還不要の奨学金との併用は不可

8 日本学生支援機構・給付奨学金

(高等教育の修学支援新制度) ※予約制度あり

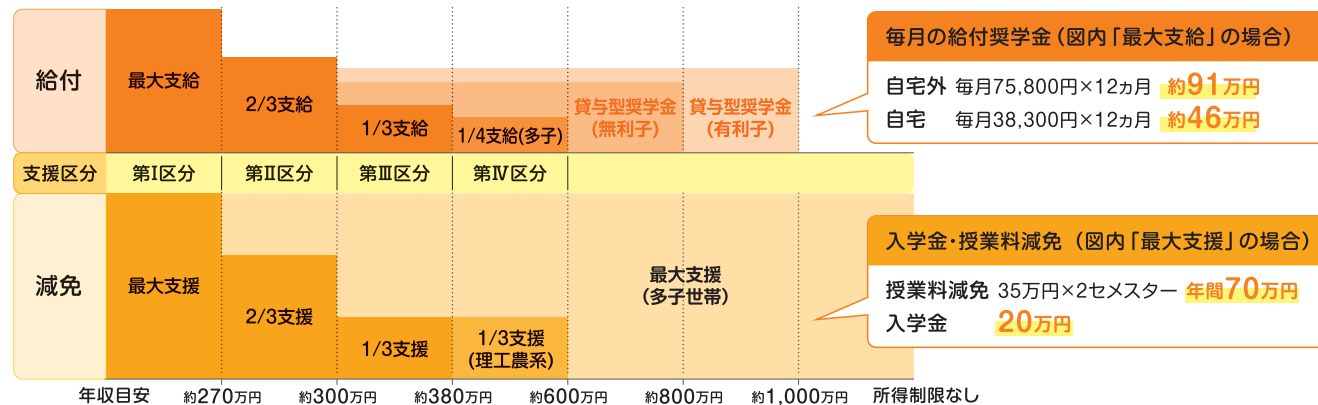
減免型・給付型・返還不要

- 家計基準に応じて、①入学・授業料の減免 ②毎月の給付奨学金の支援が4つの区分に基づき、受けられます。
- 扶養する子どもが3人以上の場合、「多子世帯」の支援区分として「所得制限なし」で①の支援が受けられます。
- 日本学生支援機構の「進学資金シミュレーター」(右記)で、大まかな採用可否、該当する「支援区分」を調べることができます。



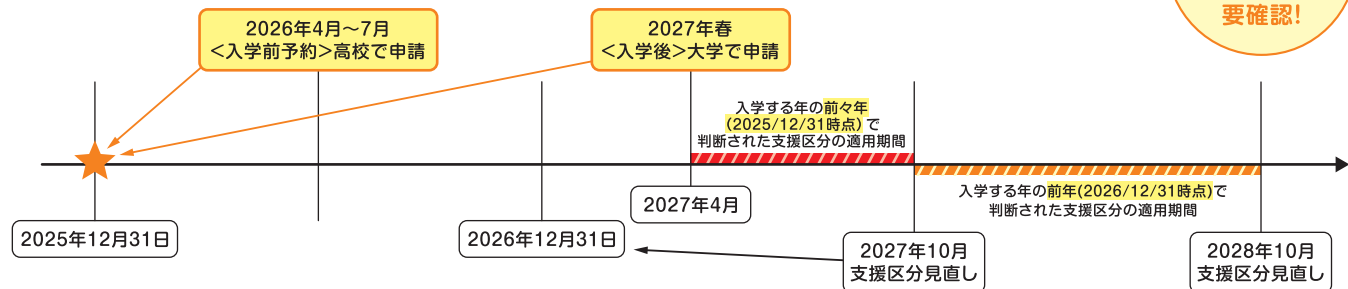
進学資金
シミュレーター

世帯年収ごとの支援額イメージ



家計基準・扶養状況を判断する時期について

- 入学前に高校を通じて申請する場合(＝予約採用)、または入学後の春に申請する場合(＝在学採用)、**入学する年の前々年の所得、および前々年12月31日時点の扶養情報が基準となります。**
- 採用後、毎年10月に支援区分の見直しがあります。見直し時の収入・扶養状況は、見直しを行う年の前年の12月31日時点です。



- 例① 2027年4月に入学予定で、入学前に高校経由で申請、または入学後の春セメスターに申請する場合、**「2025年1月～12月」の所得と、「2025年12月31日時点」の扶養状況で、審査されます。**
- 例② 2027年4月時点で、第1子が同年3月に大学を卒業し社会人、第2子が大学入学、第3子が高校生で、第2子が本制度を申請する場合、**「2025年12月31日時点」の扶養状況に基づき審査されるため、扶養されている子どもは3名となり支援が受けられます。**
- ※2028年10月時点の支援区分見直しで、扶養されている子どもが2名として、対象外となります

- 申請時期 以下のどちらでも可能
- (入学前) 高校3年次の4月～7月 在学高校を通じて申込(＝予約採用)
 - (入学後) 4月初旬、大学を通じて申込(＝在学採用)
- 「予約採用」は入学後の受給がスムーズなのでおすすめ! 入学前に授業料減免も可能!

- 成績基準 ●(新入生の場合) 高校時の成績だけでなく、学習意欲を確認
申請時に作成するレポートで学習意欲が確認できれば、申請可能

- 採用期間 ●採用年度から4年生まで ただし、毎学年末に、成績による継続審査あり

- 注意事項 ●申請時点で、高校卒業・高卒認定試験合格後、2年以内であることが条件です。
2年を超えた場合は、原則、申請対象外です。その他、国籍や在留資格による基準もあります。
- 日本学生支援機構の第一種奨学金(貸与型・無利子)をあわせて利用する場合、
給付奨学金の支援区分によって、第一種奨学金の貸与月額が調整されます(「併給調整」といいます)。
併給調整後の貸与月額は、⑨日本学生支援機構 第一種・第二種奨学金の「注意事項」を参照ください。

上記以外の詳細については、右記ホームページもご確認ください。

文部科学省
HP▶



JASSO
HP▶



9 日本学生支援機構 第一種・第二種奨学金

※予約制度あり

貸与型・無利子

貸与型・有利子

第一種奨学金		第二種奨学金	
貸与型・無利子		貸与型・有利子	
貸与月額	自宅生 : 2万円、3万円、4万円、5万4千円(最高月額) 自宅外生 : 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円(最高月額) ※最高月額は機構の定める基準を満たした場合のみ選択可能	2万円から12万円のうち1万円単位で選択	
利子	なし	上限年利3%(貸与終了した月の利率が適用されます)	
申請条件	日本学生支援機構の定める「学力に関する基準」 (高校での評定平均値3.5以上)と「家計に関する基準」の 両方を満たしていること ※低所得世帯は基準なし	日本学生支援機構の定める「学力に関する基準」 (標準的な成績であること)と「家計に関する基準」 (第一種より緩やかな基準)の両方を満たしていること	
貸与期間	採用年度から4年生まで(継続審査あり)		
申請時期	以下のどちらでも可能 ●(入学前) 高校3年次の4月～7月 在学高校を通じて申込 (=予約採用) ●(入学後) 4月初旬、大学を通じて申込 (=在学採用) ※在学採用者は採用後、6月に初回入金(4月～6月分がまとめて入金)		
注意事項	「高等教育の修学支援新制度」の対象者は支援区分に応じて、第一種奨学金(無利子)の貸与月額が以下の通り調整(供給調整) 第Ⅰ区分・第Ⅱ区分: 0円 第Ⅲ区分: 2万円程度 第Ⅳ区分: 2～4万円程度 ※多子世帯該当者: 0円～5万円程度		

※家計基準・成績基準を満たし、申請し、採用になれば一種と二種の併用貸与も可能です。

※家計が急変した場合、1年以内に申し出ることにより、第一種奨学金と第二種奨学金の内、その時点で貸与を受けていない方の奨学金を事由発生年月まで遡って貸与を受けることのできる「緊急・応急採用」制度があります。

※貸与型奨学金制度を利用する場合は、返還総額と月々の返還額を事前に確認し、借り過ぎに注意してください。

10 日本学生支援機構 入学時特別増額貸与奨学金

※予約制度あり

貸与型・有利子

入学後、初回入金時1回限り、増額して貸与を受ける制度です。

貸与額	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択(利率は第二種奨学金の利率に0.2%上乗せされ算出)
申請条件	利用する場合は、以下の①②のどちらかの条件を満たすこと ①奨学金申請時の家計状況が、機構の定める基準(貸与額算定基準額75,000円以下)を満たす場合 ②日本政策金融公庫の実施する「国の教育ローン」(下記⑫を参照)に申請し、公庫が定める要件を満たした上で、 融資を断られた場合

11 全国労働金庫協会 入学時必要資金融資

貸与型・有利子

入学後に貸与する日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金を担保にして、入学前に「ろうきん」から融資を受ける制度です。

貸与額	増額奨学金の範囲(最高50万円)(年利2.85%) (2025年6月1日現在)	融資利率	日本学生支援機構奨学金の「入学時特別増額貸与奨学金」を、 高校在学時に予約で申請した方
※予約採用後に発行される「日本学生支援機構奨学金 採用候補者決定通知」に「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要)」と記載されている場合、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申請し、融資を断られたことの証明が必要になります。 ※融資を実際に申し込む際には、学生本人同伴のもと、本人確認書類や学費納付書などの提出が必要になります。詳細はお近くの「ろうきん」にお問い合わせください。			

12 日本政策金融公庫 国の教育ローン

貸与型・有利子

申請は一年中いつでも可能です。合格発表前でも申請ができますので早めにお手続きください。
合格発表前、進学を決めた時点で相談、申請することにより入学手続き時の入学・授業料や留学、通学、下宿にかかる費用の支払いなど幅広く利用する事ができます。申し込みから10日前後で審査され、融資の決定からさらに10日程度で送金されます。

対象者	大学などに入学・在学する方の保護者および親族で、 世帯の年間収入が基準額を満たす方	融資利率	年利4.05%(2026年7月1日現在) ※父子母子家庭・世帯年収200万円以内等の方は3.65%
融資額	学生1名につき350万円以内 (自宅外通学や海外留学等の一定の要件を満たす場合450万円以内)	その他	(財)教育資金融資保証基金の保証(保証料が発生) または連帯保証人が必要です。
返済期間	20年以内	国の教育ローンコールセンター:ナビダイヤル 0570-008656 【詳細】 https://www.jfc.go.jp/	

